

## 授業科目

## 介護過程 IV

【担当教員名】  岡田 史	対象学年	2	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30
<b>【カリキュラムポリシーとの関連性】</b>				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>【概要・一般目標：G10】</b> 利用者の自立に向けた介護過程の展開及び利用者の状態・状況に応じた介護過程を、それぞれのケースに応じて展開できる。				
<b>【学習目標・行動目標：SBO】</b> 1) 利用者の状態・状況に応じた介護計画を立案するため、的確に情報収集ができる。 2) 収集した情報を、介護の視点から整理することができる。 3) 整理された情報を適切に解釈・分析することができる。 4) 解釈・分析によって明らかになったことからニーズを導き出すことができる。 5) 目標を設定し、ケア項目を立案することができる。				
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号
1	自立に向けた介護過程の展開と実践 1 介護過程のプロセスの理解			
2	自立に向けた介護過程の展開と実践 2 介護過程のプロセスの理解			
3	自立に向けた介護過程の展開と実践 3 情報の収集			
4	自立に向けた介護過程の展開と実践 4 情報の整理			
5	自立に向けた介護過程の展開と実践 5 情報の整理			
6	自立に向けた介護過程の展開と実践 6 情報の整理			
7	自立に向けた介護過程の展開と実践 7 解釈・分析			
8	利用者の状態・状況に応じた介護過程の展開実践 1 解釈・分析			
9	利用者の状態・状況に応じた介護過程の展開実践 2 解釈・分析			
10	利用者の状態・状況に応じた介護過程の展開実践 3 ニーズ			
11	利用者の状態・状況に応じた介護過程の展開実践 4 ニーズ			
12	利用者の状態・状況に応じた介護過程の展開実践 5 ニーズ			
13	利用者の状態・状況に応じた介護過程の展開実践 6 目標 ケア項目			
14	利用者の状態・状況に応じた介護過程の展開実践 7 目標 ケア項目			
15	まとめ			
<b>【使用図書】</b> <書名> <著者名> <発行所> <発行年・価格 他>				
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 出席状況・レポートから総合評価		【履修上の留意点】		